

たじま荘たより

11号

発行日 令和8年7月

題字 森の郷
山本 うめの様



ごあいさつ

「生産性向上の取り組み」



所長
植木 直子

「生産性」と聞くと、介護現場ではモノを作ったり売ったりしないので、そもそも関係ないのでは？と思われるかもしれません。しかし、介護の現場では、人材不足やご利用者の重度化などにより「生産性の向上」が求められています。

例えば、介護記録に時間を取られていては、ご利用者に接する時間が減ってしまいます。そこで最新の介護ソフトを使用することで生産性を上げ、これまで記録にかかっていた時間をご利用者のケアの時間に充てる。このことにより、ご利用者へのサービスの向上、職員の業務負担の軽減、そして仕事へのモチベーションアップにつながり、離職防止につながるということになります。

たじま荘では4月から新しい介護ソフト「ケアカルテ」を導入しました。これまで使用していたソフトに比べ、データ連携（複数の画面やシート、システム間でデータが繋がって動くこと）や、連動（一つの記録が他の帳票に反映される）ができるようになり、モバイル端末での入力も可能にな

りました。将来的には音声入力もできるようになり、記録にかかる時間が格段に短縮される予定です。

また「眠りスキャン」という見守り機器を全居室に取り入れており、訪室しなくても、パソコンの画面上でご利用者の睡眠状況や呼吸、心拍等が確認できるようになりました。もちろん機器を過信してはなりません、一定の目安になり、急に具合が悪くなられた時の状態等が把握でき、早期の対応が可能となります。

また、たじま荘が取り組んでいるノーリフティングケアも生産性向上の一環です。たじま荘は令和2年より「ひょうごノーリフティングケアモデル施設」に認定されています。このモデル施設は更新制で、たじま荘は令和8年4月から3年間モデル施設に認定されました。今後ご利用者にとっても職員にとっても安全で安心なケアに取り組んでいきます。

職員の「ゆとり」が利用者の「笑顔」をつくる！！（出展：ひょうご介護テクノロジー・生産性向上支援センター）このことが実現するよう、今後も職員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。

発行者 社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム たじま荘

〒669-5365 兵庫県豊岡市日高町十戸 455 TEL(0796)44-1730 FAX(0796)43-4333 <https://www.hwc.or.jp/tajima/>



今年も日高高校福祉科3年生2名が実習に来られました。

様々な福祉現場の業務を実際に体験しながらご利用者の課題を探り、介護計画を立てて実践していくという取り組みを現場のスタッフさんながらに毎日コツコツと一生懸命取り組まれました。

上手にできたこともあれば、壁にぶつかることもあり…。現場での経験が全て、実習生の今後の財産になります。未来の貴重な福祉人材として、大きく羽ばたいていけることを期待します。



令和7年度 たじま荘 決算報告

(単位:円)

収入の部		支出の部	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
介護保険事業収入	663,756,115	人件費支出	449,093,048
老人福祉事業収入	103,460	事業費支出	111,500,696
障害福祉サービス等事業収入	—	事務費支出	69,994,231
受託事業等収入	237,924	利用者負担軽減額	3,156,308
経常経費補助金収入	4,482,512	その他の支出	—
経常経費寄附金収入	158,000		
過年度収入	532,789		
その他の収入	218,351		
事業活動収入計(1)	669,489,151	事業活動支出計(4)	633,744,283
施設整備等補助金収入	3,495,000	固定資産取得支出	5,008,080
固定資産売却収入	12,000	施設整備等支出計(5)	5,008,080
施設整備等収入計(2)	3,507,000	積立資産支出	35,182,000
積立資産取崩収入	9,125,000	拠点区分間繰入金支出	10,536,000
拠点区分間繰入金収入	—	その他の活動支出計(6)	45,718,000
その他の活動収入計(3)	9,125,000	支出合計(4)+(5)+(6)	684,470,363
収入合計(1)+(2)+(3)	682,121,151		

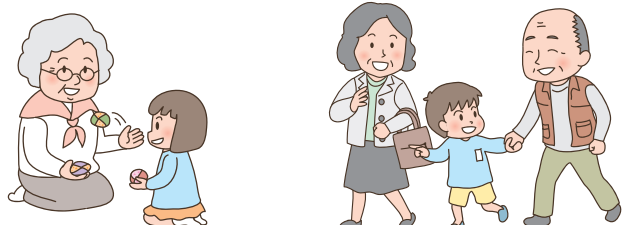
前期末支払資金残高	50,963,741
当期末支払資金残高	48,614,529

令和8年度 たじま荘 家族会総会



5月31日(日)に開催し、新たな役員体制、前年度の事業報告・決算並びに今年度の事業計画・予算の審議を経て、滞りなく承認されました。

ご利用者と地域住民・地元子ども園児との交流事業等をご支援いただきます。



まるこガーデン



まるこガーデンの花壇に「ここはこの花が良いかな」「もう一ついけるかな」と話されながら楽しんで花を植えられました。花壇が花できれいになりました。



新任・転入職員紹介



新任
渡邊 優奈
森の郷支援員

4月からたじま荘でお世話になっております。渡邊です。

ご利用者に安心した毎日を過ごしていただけるよう、寄り添ったケアを提供することを心がけています。まだ至らぬ点も多いかと思いますが、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



転入
尾崎 信哉
空の郷支援員

4月より空の郷でお世話になっております、尾崎です。よろしくお願いいたします。分からない事も多いですが、皆さまに教えていただきながら日々頑張っています。

ご利用者の皆様が楽しく・安心して過ごせるよう支援していきます。



転入
赤松 梨子
月の郷支援員

4月より異動してまいりました、赤松です。

まだ慣れないことも多いですが、周囲の皆さまに教えていただきながら日々楽しく働いています。

ご利用者が安心して過ごせるよう、少しずつできることを増やしていければと思っています。よろしくお願いいたします。

認知症対応型通所介護事業所

山ぼうし



4月は施設内や清滝小学校の桜を見に出かけました。「すごいなあ。綺麗に咲いとるなあ」「よう見せてもらった。ありがとう」ととても喜ばれていました。

5月は施設内の鯉のぼりを見ていただき「大きな鯉のぼりだなあ、立派だわあ」とお庭に出て見上げながら話をされていました。

また、ご利用者の皆様が花や野菜を職員と一緒に植え、野菜は収穫し調理したものを昼食時に食べていただき「美味しいわあ、ええ味しとる」とお褒めの言葉をいただきました。

日々の活動では、楽しそうにレクリエーションに参加され、貼り絵や塗り絵をして和気あいあいと楽しそうに過ごされています。

これからも、安心安全にご利用していただき、楽しみ、笑顔をより多く引き出せられるようなデイサービスにしていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

管理者 和田 悠希



各郷の近況

月の郷

ご利用者に季節を感じていただけるよう、桜を見に行ったり、園芸作業や絵手紙教室などの活動を行いました。花の水やりでは植物とのふれあいを楽しまれ、絵手紙では創作活動を通して笑顔あふれる時間を過ごされました。これからも、楽しみのある生活づくりを支援してまいります。

リーダー 赤木 莉菜



森の郷

ご利用者のご希望や、その人らしいペースに寄り添い、職員と一緒に家族のように安心して笑顔で過ごされるようなケアを心がけています。花を見られたり行事に参加されると楽しそうです。

リーダー 西澤 靖



花の郷

ご利用者に寄り添い、毎日の生活の中で少しでも楽しみを感じていただけるようお手伝いさせていただいております。

桜が咲いた時期には外に出て桜を観られ「綺麗な」「今が見ごろやな」と喜んでおられる声が多く聞かれました。

これからも皆様に「楽しい」と感じていただける時間をたくさん作れるよう、職員一同、心を込めて支援させていただきます。

リーダー 中島 康友

星の郷

外出支援では、服屋さんや散策に出かけました。服屋さんでは好みの服を選ばれました。ユニット調理でどら焼きを作り、生地を混ぜたり、ホットプレートに生地を流しひっくり返したり、焼けた生地に餡子を挟んだりされながら「懐かしいわ」「難しいな」「美味しい、美味しい、まだ食べてもいい？」と話され、笑い声もたくさんありました。

楽しみを持っていただきながら一人一人に合った支援をさせていただきます。

リーダー 中嶋 麻里子



空の郷

天気の良い日に玄関の桜を見たり、ガーデンを散策したりしました。太陽の心地よい光と澄んだ空の中で、良い笑顔が見られました。

これから夏に向けて体調管理に留意しながら、ご利用者の皆様に安全に過ごしていただき、笑顔が見れるようなケアを行っていききたいと思います。

リーダー 尾崎 信哉



虹の郷

玄関先で桜を見たり、まるこガーデンで鯉のぼりを見たりしました。麦わら帽子をかぶって「懐かしいわ」「ええ天気だわ」と笑顔が見られました。庭に自生するフキを収穫し、煮物を作りました。包丁を持つ手に慣れた様子が見えました。4月には「じゃがいも」の苗を植えて、成長を観察し収穫したところです。「今度は何を作って食べようか」とまた楽しみができました。これからも季節を感じる活動を楽しんでいただきたいと思います。

リーダー 高橋 由美



職員の動き

【退職】 おつかれさまでした

生活相談員	原 太一	(令和8年3月31日付け)
支援員	西村 洋	(令和8年3月31日付け)
支援員	川崎 春美	(令和8年3月31日付け)
機能訓練指導員	井上より子	(令和8年3月31日付け)
支援員	宿南 美穂	(令和8年3月31日付け)
支援員	大山 泰輝	(令和8年3月31日付け)
支援員	森田 創施	(令和8年3月31日付け)
宿日直代行員	谷垣 繁春	(令和8年4月30日付け)

【転出】 お世話になりました (令和8年3月31日付け)

支援員	古西 秀平	(万寿の家)
-----	-------	--------

【採用】 よろしくお願ひします

運転員	林 清	(令和8年3月9日付け)
支援員	渡邊 優奈	(令和8年4月1日付け)
支援員	西村 愛沙	(令和8年4月1日付け)
宿日直代行員	横山 誠	(令和8年4月1日付け)
支援員	花谷 昭治	(令和8年6月8日付け)
支援員	吉田 政信	(令和8年6月15日付け)

【転入】 新たにご活躍下さい (令和8年4月1日付け)

主事	生田 耕介	(ことぶき苑と兼務)
支援員	赤松 梨子	(くにうみの里より)
支援員	尾崎 信哉	(出石精和園より)

◎ 令和8年度 家族会 役員

お世話になります！

会長	白石 嘉一	理事	小椋 要
副会長	(空席)	理事	稲葉 世津子
会計	太田垣 好孝	監事	藤木 幸樹
理事	齊藤 壽一	監事	松田 喜彦

管理栄養士より

7月15日(水)に
デザートバイキングを行いました。



「どれにしようかな」「おいしそうだな」と楽しそうに選ばれていました！

より良いケアを目指して！

虐待防止研修(認知症研修)を開催



7月1日(水)、28日(火)の2日間、大植病院認知症疾患医療センターの中山隆人公認心理師を講師にお招きし、虐待防止研修(認知症研修)を開催しました。

研修では、認知症の基礎知識や症状に対する適切な対応、その背景にあるご利用者の気持ちについて分かりやすく講義していただきました。後半の事例検討では、日頃のケアを振り返りながら、より良いアプローチ方法について意見交換を行い、日々の実践を見つめ直す貴重な機会となりました。

認知症への理解を深めることは、安心・安全なケアの土台となります。今後も職員一同、質の高いサービスと思いやりのあるケアの提供に努めてまいります。

編集後記

厳しい暑さが続いています。こまめな水分補給と休息を心掛け、元気に夏を乗り切りましょう。

皆様の毎日が笑顔あふれるものとなりますように。たじま荘に、幸あれ！！



森のぱん屋さんひまわり

焼きたてパンと
焼き菓子を販売中です。

皆様のお越しをお待ちしています

営業時間

月～木 10:00～17:00

金 10:00～15:00

村岡中央公民館内